

交通安全

宣言都市

青少年愛護

かつやま

市 広 報

発行人 山形県山形市
編集者 山形市役所
印刷所 山形印刷



手をあげてわたろう“横断歩道”

歩行者心得第一条

横断歩道をわたる時は、はつきり手をあげてわたりましょう。ミ人は右側、横断歩道は手をあげてミという歩行者の交通規則が守られずに事故を起した例も多くあります。写真は、先日行われた常野瀬公民館老人学級の交通教室で、県警婦人交通指導員の指導で横断歩道を手をあげてわ

たるお年寄りです。老人の交通事故が比較的多いことからこうした教室が設けられたのです。市民のみなさんもお年寄りに恥かしくないよう横断歩道は手をあげて、また運転者の方は必ず注意して下さい。

市長に手紙を出す月間

ご意見を

お待ちしています

第一回市長に手紙を出す月間をつぎの要領で行います。

市では、毎年市政座談会を各地で開き、市民の皆さんのご意見やご要望を市政に反映させ市民のための市政をめざしています。まだまだ多くの問題がたくさんあると考えています。またいろいろな事情で市政座談会に出席できなかった方も多いことと想われます。

この機会に、市政に対するご意見とご要望をハガキか封筒で市長へ直接お寄せ下さい。いただいたお手紙の中で、回答を求められている内容については、全部ご返事をさしあげます。

また市民全体に関係の深いものは広報紙上に掲載させていただきます。とくに秘密を希望のお手紙はかたく秘密を保持いたします。

- ◆期間 七月十日から三十一日まで
- ◆送り先 市役所 勝山市長 山内課
- ◆お手紙の末尾にあなたのおところ、お名前、年令、職業をお書き下さい

補正予算八千万円きまる

町名や区域の変更なども

六月定例市議会

六月定例市議会は、六月二十一日から二十五日まで五日間開かれ、

本議会には昭和四十一年度一般会計補正予算をはじめ、町名や区域の変更など十議案はかについて慎重な審議が行なわれ、市長は本年度事業の進捗状況など本会議で報告しました。

こんど議会で議決された主な事項と一般質問のあらましをお知らせします。

議決事項のいかいせつ

▼一般会計の補正予算額は、七千九百三十四万六千円です。

主なものは

火葬場建設基礎コンクリートパイ

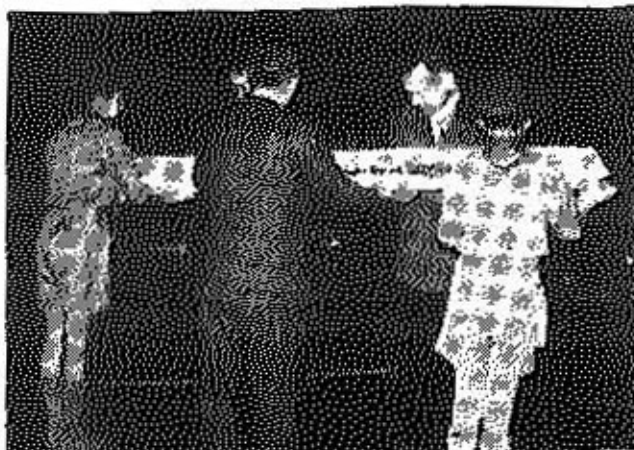
青少年愛護都市

市民大会で宣言

青少年愛護都市宣言市民大会は五月二十九日午後三時から成徳西小講堂で開かれ、約三百人が参加して青少年を健全に育成することを誓い合いました。

山内市長、佐々木副市長、山内副市長が青少年をあたかく守る願いを訴えました。このあと山内青少年問題協議会長（市長）が「私たちが勝山市民は青少年をあたかく正しく守り、家庭、学校、職域の総力を結集して健全な青少年の育成につとめるためにここに青少年愛

護都市を宣言する」と宣言文を読みあげ、各公民館に青少年愛護都市の標旗がボーイスカウトの手で渡されました。



また大会に先立って、青少年意見発表会が開かれ、北部中学立座みや子さんら十人が家庭や社会生活にたいする言い分を発表し、大人たちに大きな感動を与えました。写真は青少年愛護都市の標旗を各公民館に手渡すボーイスカウト

- ル打工事費 百五十万二千円
- 交通安全施設費（カーブミラーとガードレール設置） 四十二万円
- 市道改良用地購入費 百万円
- 大蓮寺川など河川水路新設改良費の追加 三百万円
- 中部中学建設費の追加 五千三百二十六万四千円

▼町の区域及び名称を変更
昭和三十九年から進めてきました新しい住居表示制度による町の区域や町名が本年十月一日から変更されることになりました。この

- ① 西出隣路 ① 県下七市のうち急教自動車がないのは勝山市だけで自動車を購入し、救急業務を始める考えはないか。
- ② 車輛制限令によると、輛員三・五メートル以上なければ大型自動車が行禁止になるが、その措置について伺う。
- 市長 ① 救急業務については、実現するよう具体的に検討中で、遅くとも来年には実施したい。
- ② 車輛制限令にかゝる市道の多くは昨年来、緊急道路整備計画をたて道路の整備に努めており、このほか国体道路、一般道路改良などの工事が終わると道路は相当よくなる予定である。それまでは自動車の理解と協力により調整してゆきたい。

- 水上善一議員 ① 市民会館建設工事に伴う西校児童への安全対策と騒音防止対策はどうか。
- ② 建設工事の入札指名が不公平という噂があるが、事実かどうか。
- ③ 公民館図書購入費が全市で十五万円、勝山公民館三万円は真に少いがこれで自信があるのか。
- ④ 九頭龍川の改修工事による川の水位と水源池の水位との関係は如何。

- 教育委員 ① 市民会館建設工事にあたっては、今後建設課および西校と話しあい安全には万全を期したい。また騒音も学校内部でも都合を

ことについては次の号でくわしくお知らせします。
▼林道であつた通称杉山線が、市道北谷十七号線に、同じく本根橋小原線が市道北谷十八号線に昇格

- つけるなど善処したい。
- ▼ 関内市費は決して充分と考えないが、勝山公民館の場合施設も不完全なので市民会館の完成をまつて予算をもち市民の要望にこたえたい。
- 市長 ① 入札指名の公平については非常に気を配っており、業者のうち誰が手があいているか指名は何回されたかなど検討して発注している。然し現在業者の方も仕事が多すぎて手が廻りきれない現状なので、仕事を早く徹実に出来る業者にしてもらうという方針で進めている。工事が何百件とあるので中々操作しにくいのが今後一層配慮する水道課長 ① 土木出張所と連絡し調査しているが、今のところ水源池の水にはあまり影響はない工事終了後検討する。

- 四谷議員 ① 三室校の老校何舎建てかえ工事の着工は同年ごろになるか。
- ② 都市計画が進められているが、本町筋の上の方一帯がさびれてゆくのに対する処置を問う。
- 市長 ① 三室校その他の老校何舎の建設計画は電電な案件と考えている。本年から中部中学校や市民会館の建設にかゝつたので三室校はその後の着工を予定しており四十三か四十四年ということになる。それまでの安全処置は充分考えたい

- 多田議員 ① 成徳西幼稚園の園舎は幼児教育に適さない。その改善計画の構想をたづねる。
- ② 夜間保育所設置について問う。
- 教育委員 ① 成徳南幼稚園が出来たので是非早く建てたいと思っており、場所など考慮中で今少し余裕をいたしたい。

しました。
このほか議員提案の早場米時期別格差金制度の存続と強化を要望する決議案がきめられました。

- 助役 ② 郡町、上本町の発展については、商店近代化や立石と文化会館を結ぶ東西の道路を計画している。
- 松山一夫議員 ① 国体市民運動に市民環境の美化が掲げられているが、ゴミの収集と焼却対策を伺いたい。
- ② 九頭龍川浸漬工事のため、ゲンブカーが土砂を積んでしまりに走り、市民の交通安全をおびやかしている。市長に対策を問う
- 衛生課長 ① ゴミの収集量は一日約九屯であり、焼却能力は七・五屯しかない。このため国体までには焼却炉を増設し、収集車も現在の二台を三台に増やしたいと考えている。またゴミ箱用ポリ容器設置を促進するため費用の助成と斡旋を考え今度の補正予算に計上した。

- 市長 ① 勝山橋上下流における浸漬土砂は約九十万立米という膨大なものである。これが輸送については、当初なるべく市街地を通らないよう要望し、具体的な計画表を出させて土木出張所や警察とも打合せの上指示をあたえている。

- 多田議員 ① 成徳西幼稚園の園舎は幼児教育に適さない。その改善計画の構想をたづねる。
- ② 夜間保育所設置について問う。
- 教育委員 ① 成徳南幼稚園が出来たので是非早く建てたいと思っており、場所など考慮中で今少し余裕をいたしたい。

一般質問

陸上で勝山が優勝

市民体育 各種目に熱戦

市民体育大会が六月十二日から開催されました。開会式は行われ

た六月十二日は海雨の晴れ間の好天気とあつて、二千人近くの人が集まり、陸上競技をはじめ婦人会、大人競走、サー、弓道、軟式

野球、柔道など競技では、出場者と観戦者が一体となつての熱戦がくりひろげられ、各組目に大会新記録が出るなど市民の意気が大会を盛り上げていました。

またこの日、会式には白オ市体育協会会長より体育功労者として次の方を表章を受けられました。

- 優等功労賞 野辺宏(上袋田)野辺昂 上袋田 諏訪芳郎(立川)松村威一(上袋田)
- 優等選手賞 和田八十夫(柔道連盟)高野清一(柔道連盟)



掛引きてガンバル婦人会員

高橋寅(クレー射撃)立川)若松幸雄(同)立川)木村健一(走

中)中野野向(中学男子)女子とも(1)勝中、(2)中部中、(3)婦人会六人制バレーボール

(1)勝山、(2)野向(軟式庭球)①中山・松村組(勝山)②森・岡本組(精華)

【柔道】団体戦 ①勝山柔道連盟北郷チーム(引きわけ)個人戦(有段の部)①山崎正美(立川)②村崎(上元)(段外の部)③村相太(勝山)④小川繁(精華)

【弓道】①谷士悦男(勝山)②藤間義栄(下元)【バレーボール】①野向B、②勝山

【バドミントン】(小学男子)①成南A、②村岡(小学女子)①平泉寺、②成南A(中学男子)①北郷、②中野野向(中学女子)①勝山、②中部村岡(一般A)①藤原時次(沢)②川村善正(北郷)

【一般B】①原谷秀次(勝山)②竹内晋夫(北陸製菓)【女子】①太田豊美子、②木村美代子【野球】①スターズ(立石・立川)②北郷

福祉事務所(1)保育所は児童福祉施設であり、夜間保育は児童の福祉にはそわなない点があり、厚生省も許可しておらず、従つて市で設置するのは難しい。

高須議員「水道事業について、水源地施設の自動化に費百五十八万円を当初予算に計上し、今補正予算に五十五万円を計上しているが自化工事は失敗ではなかつたのか。また午前八時半から午後五時までは専門職員一人で管理していて、夜間は水道課の職員が交替で直直しているが、素人でも危険性はな

6月市議会

助役「立石方面における東西道路として昨年専売所前に一本作つたが、更によく検討して南校より一本作り

たい。③任用地域の一部工業地域変更を建設省に申し込んだところ市街地に中小機業工場が多いので中小機業工場地として特別工業地にしてもよいとの意見があり、そういう方向へ進みたい。石田議員「除雪にあつてブルドーザーが路面を壊した例があるが、夏の雨に運転手の技術向上をはかつて

市条例の加除について問う。⑤旧病院院と西の宅地造成とその処分の時期を問う。⑥都市計画税は全市より徴収するのがある。中央との交流はどうなつているのか。

市職員の人、管理について所信をうかがう。建設課長「除雪にあつて一部業者にまかせた所があり、ふなれな為路面をいためたところもあるが以後注意する。

福祉事務所長「保育所は臨時六〇人以上の園児がいなければ厚生省では設置を認可しない。旧村部では農閑期に園児が減るので市としてもその経営に問題が多く、今後研究したい。

農林課長「次期橋造改修地区として昨年野谷地区との話し合いを進めたがまとまっていない。

また大西場敷補事業も各地でやるよう交渉中であり、商者のうちどちらかは是非実現出来るよう推進する。

助役「(1)都市計画税は都市計画法の適用区域外からはとれない。市全体の都市計画法適用については建設省において山岡部を含めることに難色を示している。今後街路網の計画変更について平泉寺町の一部を都市計画法適用区域に編入に当りすでに決定されている勝山、村岡、野向、鹿谷の山岡部を除外することを条件に新たに追加が認められた、これにより今までの懸案であつた大西場敷と国道を結ぶ地点を北市から下荒井まで延長する計画を進めている。

市長「(1)旧村部の保育所については段々その方向へ進めていきたい。たゞ子供をあづけに行く距離が遠いので問題がある。公務員としてふさわしくない行為については非常に遺憾に思つており、全員に対し私生活においても自衛自戒し市民の信頼を失ふことのないよう強く訓示している。

また大西場敷補事業も各地でやるよう交渉中であり、商者のうちどちらかは是非実現出来るよう推進する。

また大西場敷補事業も各地でやるよう交渉中であり、商者のうちどちらかは是非実現出来るよう推進する。

戦死者の叙位叙勲の伝達式がさる七月四日市役所で行われ、それぞれ遺族の方に市長より叙位と叙勲が伝達されました。今回の叙勲者は次の方々です。

〔旭八〕 平泉寺町江端栄吉 (父長之助) 江端伝江 (母せつ) 上山太 (弟武雄) 上山富夫 (母ふじを) 山中弥雄松 (妻はく) 原重左衛門 (妻ふじえ) 若林登 (母とり) 堀山紀 (妹美子) 幸河正 (長女笑美子) 木船義二 (妹時枝) 山本惣吉 (弟弘) 木船由松 (父山則) 手塚論 (父五右衛門) 村岡町中川正 (母こま) 木下時雄 (兄)

戦死者叙勲

芳太郎 (兄) 川務 (父喜多石齋門) 山本登 (長男) 内藤勇 (母りさ) 落合勉 (母ハツ) 鳥山泰吉 (妻ふみ) 川端勉 (兄兵衛) 多々井市雄 (父惣藏) 鹿谷町南部光恵 (長女和子) 但馬義隆 (妻秀子) 飯田直 (母ひろ) 山口高藏 (兄弥三郎) 森下辰二 (妻みよ子) 山腰孝次 (弟実栄) 古田正明 (母せん) 古田豊 (長男俊明) 山内和夫 (父豊) 嶋山豊 (弟治三) 前田登代治 (母くり) 小山正明 (母やす) 石田港 (兄豊) 北三町 中村五郎 (父長兵衛) 山岸夫 (父人吉) 山本広生 (義弟光孝) 安岡健治 (父清藏) 小林治太郎 (母はる) 選羽町 斎藤敏夫 (母ゆり) 斎藤惣太郎 (兄辨太郎) 斎藤利雄 (母ゆり) 北郷町 山出村作太郎 (母ひろ) 小林忠 (弟巖) 上野徳位 (弟成光) 菅田貞

今月の農作業

今年の稲の生育は五月下旬から六月上旬の異常高温によつて全般的に出遅れおくれの傾向です。こうした年はモチが発生しやすいので未然に防止につとめましょう。

1. 防除の方法

部落毎に共同防除または一斉防除を実施する
2. 防除期間

葉モチ病…六月下旬～七月中旬
穂モチ病…七月中旬～八月中旬 (出穂直前と出穂後の二日間限布)
3. 使用農薬名

発病初期…組合水銀粉剤
発病後…ブラスエスM新剤

治 (父齊太郎) 小林信夫 (妻美代子) 菅野一義 (弟豊美) 荒土町 横山義栄 (弟敏雄) 藤下儀 (従兄松久) 木多明太郎 (母ひさを) 立草明男 (母アサエ) 岩岡広次 (妻たつ子) 山村三作 (母りさ) 泉川平夫 (弟一夫) 味見勇 (父進) 西浦栄 (妻シズヲ) 下道利雄 (母わた) 丹後照男 (妻はるを) 島田弥三治 (兄政治) 南部久輔 (妻繁子) 野岡町 山口孝 (弟明) 山内直秀 (父治三郎) 橋本謙次 (母まさ) 大内嘉市 (妻定子) 高田栄 (父栄三郎) 武田長栄 (母ふじ) 沢白木勇 (母いな) 河奥正作 (弟利三郎) 北川末藏 (兄育代) 田秀夫 (父伝作) 長洲木下正 (兄清) 梅山静香 (父政太) 後田 笠松嘉次 (妻ちよ) 下川勇 (父勇隆) 立石り太田茂 (母はつ) 上元 塚山高衛 (妻ちよ) 丸山省三 (妻久子) 笠川政治 (母りさ) 藤原忠三 (妻清子) 上後 前田海藏 (妻く枝) 芳野 藤沢長作 (妻とみを) 林勝二 (母りん) 木村正 (妹ミチ子) 藤崎清二 (妻ヨシ子) 下元 榎平野博 (妹キミエ) 斎藤肇 (母みつを) 和田博 (妹与志子) 東野一郎 (母すゑ) 下後 斎藤秀雄 (父継太郎) 下毛屋 永井金八 (妻松枝) 下高島 島山宗一 (弟徳七) 猪野口 猪山弥三右衛門 (父弥太郎) 片瀬 小沢秀雄 (兄敦) 小沢大三 (妻すゑを) 若猪野 牧野忠治 (母はつを)

〔旭七〕 神川 松本与治兵衛 (妻まさを) 平泉寺町 上山俊夫 (母ふじを) 村岡町 石沢務 (妻まさを) 本多 荒 (父栄太郎) 只川忠男 (従弟清夫) 荒土町 岩岡広次 (妻たつ子) 中村 佐太郎 (弟春吉) 北谷町 山本清一 (父末市) 永下俊永 (父弥一) 後田 村島栄 (兄吉男) 選羽町 前川正 (母トヨ) 下後 浅野秀男 (弟輝男) 富田 田中一三 (母さつ) 若猪野 中村賢 (母ひろ) 〔旭八〕 鹿谷町 吉田正明 (母せん) 猪野 野毛 田丸俊忠 (母つね) 荒土町 南部博 (弟巖) 平泉寺町 村上作之助 (父作太郎)

豊かな米づくり運動

一俵増収と三割省力

市の農業はいままで「米作」を中心として発展してきました。然し最近の米作は、農業労働力の減少、兼業農家の増加などにより生産の粗放化が現われはじめていて今後楽観を許されません。全国的にも生産がにぶりがちで、米の輸入量が増大しています。このような状態に対して、生産増強対策に積極的に取りくもうと市役所に推進本部が置かれ、市長が本部長となつて推進大会が六月四日農業センターで開かれました。同大会では、久保正治氏が「我等推進員一同は、豊かな米づくり運動の展開にあたり、近代農業のあり方を深く認識し、関係諸団体の協力のもとに、剛結の強化をはかり以て最も時宜に適した米づくりを推進致します」と大会宣言を力強く読み上げ、全市農家一丸と

運動のねらい

- ① 反当一俵の増収と三割省力
- ② 生産組織の育成強化
- ③ 米を基幹として成長部門を拡大する

新保護司を委嘱

去る五月二十三日新保護司が法務大臣から委嘱されました。保護司は、無報酬で、犯罪者が再び悪に走らぬよう指導監督したり、補導接護をして、改善更生の途を歩かせるよう地域社会の浄化活動と福祉の為の仕事を行います。市の保護司会の役員と委員は次のとおりです。

市民プール公開

市民プールの一般公開は七月十日からです。公開時間は七月十日から十九日 午前十二時～午後八時 七月二十日以後 午前十時～午後八時

みんなで国体 伸ばそう市勢

七月の市民運動

きれいな町に

福井国体に先立ち、さきに発表しました四つの柱をもとに毎月それらの運動を強くおし進めます。

1. 福井国体に先立ち、さきに発表しました四つの柱をもとに毎月それらの運動を強くおし進めます。
2. 公共の場所は「またときよりも美しく」の心がけを忘れずに。
3. 家のまわりはいつも整頓。
4. 蚊やハエを退治する。
5. 毎朝自分の家の前や道路をきれいにする五分間清掃を助行しよう。

市民運動の柱

- 市民道徳の高揚
- 市民体位の向上
- 市民環境の美化
- 郷土事情の普及

市勢の発展は市民の力で

6月期にされたホスキーなどのほり組は、気を付けてはがす。みんなの心がけと実践が、住みよききれいな町をつくりまします。

花一つばいに協力村岡町城倉前山いくのさん(四十一才)は、花一つばい運動の資金に金二千円を市民体課へ預託されました。

インターハイへ

勝高・精華生ら十七名出発

七月三十一日から八月五日まで開催されるインターハイ(全国高等学校総合体育大会)に出場するため、勝高・精華生ら次の十七名が今月二十六日ごろ八幡地青森県の名山へ出発します。みんなで心の

あぶない水あそび

幼児から目をはなさないよう

水の事故が多くなる季節がきました。勝山警察署管内では、四月に三才の女の子と一才の男の子が水に落ちて死んでいます。川にいても痛くないほどかわいいことももちよつとした不注意で死なせてしまうのです。この事故を防ぐには、

- ① 子どもの遊んでいる場所をふだんからよく知っておく
- ② 幼児の転落しそうな危険な場所をよく調べておき、サクのないう水、みぞ、ため池などには目を注ぐ
- ③ 幼児から目をはなさない、ひとりでは絶対遊ばせない
- ④ 幼児の遊び相手やおもりをこどもにまかせない
- ⑤ こどもだけの魚つりや、水道びは避けるようにし、なるべくおとながついて行く
- ⑥ あぶない場所を遊んでいることも見つけたら、みんなわがごとく同じように「受の一声」をかけましよう。



蓄意銀行への預託

去る六月一日発足した市の蓄意銀行の預託状況は六月三十日までによると次のとおりです。このなかには、六月一日附で長瀬、貧老人と匿名にて蓄意銀行の開設を募んで、気の毒な方に苦しめて下さいと金一財を預託された方もあります。

- 【技術口座】◇藤原重二(吉羽) 施設への慰安、演芸 同兄弟 舞踊指導の笠松徳多朗(七五)
- 【物品口座】◇橋ツナ(下袋田) 児童用書籍 〇冊
- 【金銀口座】◇山内源(七屋) 三千円◇貧貧老人(長瀬) 二千円◇細野作太郎(長瀬) 二千円◇田中節治(富田) 二千円◇松村泰々思(下元塚) 三百円◇松井よし(長瀬) 三千円 計九千三百円

七月の相談日

心配ごと相談所

六月一日から開設された心配ごと相談所は、発足以毎回七、八人の場所があり好評を得ています。今月の相談日は次の通りです。気軽にお出かけ下さい。
7月6日・13日・20日・27日
午前10時～午後3時 市役所

輸血用の血液が不足しています。私たちはいつ輸血をしてもらう必要がおこるか分かりません。お互いのためにも自分のためにもみんなで「愛の一滴」血液を出し合いましよう。
献血はだれでもできる人助けであり、献血しておくことで輸血の必要なき時は、優先的に血液が返えられます。

愛の一滴

献血者には血を返します

血液はご承知のように手術や、交通事故による急病を救うために輸血用として使われるのです。年々事故の増加が示されています。市内の官公署、学校、会社、工場、事業場などで献血などで二〇人、三〇人以上で献血者数が増え、ますます上と献血者数が増え、ますます献血希望の方は市役所保健衛生課へお申込み下さい。

体力づくりの一役

体重身長計を備える 猪公

体力づくりに役立てようと猪野瀬公民館にこのほど体重計と身長計が備えられました。

これは、同地区衛生自治会が二万門近くの資金を出して買ったもので、はかりのそばには「体力づくり記録簿」がついてあり、公民館を訪れたさい記録するようになっています。

学校帰りの子供や、老人学校の

わが家の家計簿

体験談を募集

貯蓄増進中央委員会、福井県貯蓄推進委員会では「明るい豊かな暮らし」を築く道標として役立てたいという趣旨から「わが家の家計簿」の体験談を次の要領で募集しています。ふるって応募下さい

- ①内 容
 - 1 家計簿をつけ始めた動機や記録上の苦心談
 - 2 家計簿をつける喜びや家族の方々の協力の模様
 - 3 家計簿で発見したムリやムダ
 - 4 最近の物価高を家計簿記載により、うまく乗り切った体験
 - 5 グループによる家計簿記載の勉強会など
- ②原 稿

1 本文は四〇〇字詰原稿用紙五枚(二、〇〇〇字以内)

お年寄りなどではかりの置りにはにぎやかな話し声と笑い顔があふれています。(学校がえりの子供でにぎわう体重計)



2 原稿には、応募者の住所、氏名(ふりがなをつける)職業、年齢、家計簿記載年数のほか、同一家計でくらす家族一覽表(応募者との続柄、年令、職業、就学状況など)を添えて下さい。本文のほか、最近三か月の記帳内容のわかる簡単な表を添えて下さい。

- ③締め切り

八月二十日(土) 当日消印有効
- ④入 選
 - 特選 三編 賞金各二百円
 - 秀作 二編 賞金各一百円
 - 佳作 四〇編程度賞金各五千円
- ⑤入選発表

十月下旬、本人に直接通知するほか、NHK放送などで発表します。
- ⑥送 り 先

福井県貯蓄推進委員会 福井市佐佐木町日本銀行福井事務所内

エプロン号の巡回

栄養指導車エプロン号の七月の巡回日程は次の通りです。ささいあわせて多数受講下さい。献立は「ほうれん草の中巻炒め」とおべんとうのおかずなどです。

期 日	曜 日	午前10.30 ~12.00	午後1.30 ~3.00
7月11日	月	新 神 谷 分 校	寺 尾 作 業 場
12日	火	保 田 公 民 館	鹿 谷 公 民 館
13日	水	大 渡 道 場	岩 ヶ 野 公 民 館
14日	木	北 郷 公 民 館	織 物 組 合
15日	金	龍 谷 社 前	野 津 又 作 業 場

七月より新料金で

郵便料金改正の要点

郵便料金が改正になり、七月一日から実施されることになりました。私たちに関係の深い改正の要点は次の通りで、わたくしは郵便局へおたずね下さい。

- ① 従来の際封(第五種)が密封(第一種)に統合され、定形郵便物(タテ14cm、ヨコ9cm、厚さ1cm、重さ50gまでの密封のもの)とそれ以外の定形郵便物(タテ15cm、ヨコ9cm、厚さ1cm、重さ50gまでの密封のもの)とをそれぞれ料金別定形郵便物25gまで15円、定形外郵便物50gまで25円

- 2. 郵便物の大きさ、重さは
 - ① 最大限
 - (1) 通常郵便物 長さ40cm、幅27cm、厚さ10cm、重さ4kg
 - (2) 小包郵便物 長さ1m、長さ、巾、厚さの合計 180cm、重さ6kg
 - ② 最小限
 - (1) 円筒形又はこれに類するもの 長さ14cm、直径又は短径3cm
 - (2) 筒以外のもの 長さ14cm、幅9cm
 - (3) 筒より小さいものは長さ12cm、巾6cmのあて名札をつけて下さい。

- 3. 簡易書留(引受と配達の際のみ記録するもの)が新しくでき損害賠償額は現金十万円、物品百万円となりました。
- 4. 書き損じたハガキは料金印面が汚れたり、き損していないものは、

善行児童を表彰

六月十日の「少年を守る日」に青少年愛護センターから表彰を受けた、善行児童は次の児童たちです、いづれもお金、物品などの拾得物届出のよい子たちです。

- 村岡小(三年) 前野孝治、西小(四年) 東川悦子、荒土小(六年) 多田和夫(五年) 広田智子、石井照美、三室小(五年) 松山照美、伊藤とみ子、石田美智子、北谷小(三年) 小倉とみ子、勝中(一年) 岡本敬美(二年) 中村清市、山下和男(三年) 松井りえ子、中村君子

のは手数料を納めて新しいものと交換ができます。5. 料金別納とする手紙、葉書は50通以上となりました。

製造業者の皆さんへお知らせ

低開発地域工業開発促進法改正 低開発地域工業開発促進法とは 低開発地域における工業の開発を促進することにより、雇用の増大をはかり、地域の経済格差をなくして、国民経済の均衡のとれた発展に資することを目的としており、昭和三十六年に法律化され当市もその指定地域になっています。

この法律で今までは、工場用地、建物、機械について、租税特別措置法による特別償却や地方税の課税免除又は不均一課税の優遇措置をとり工場設置や誘致の奨励を行なっておりです。

この措置の適用を受けられる工場は設備投資金額一千万円以上で新規雇用者二十人と規定されています。それが今回の法改正によって設備投資金額五百万円以上で新規雇用者十人となりました。改正規定に合致すると思われる方は事前に市役所商工課又は税務課へお申出下さい。

今月の建設工事

- ◆道路工事
 - 立石文化会館前・南校・鋪装
 - 勝高橋華長山線(仮称)道路拡充
 - 長山下ノ国道北谷線 団体道路

毎月10日は少年を守る日